

狩野川流域の水防活動を円滑に実施するため、**狩野川流域の自治体及び水防団(消防団)、河川管理者等が合同**で、**狩野川**で洪水に対しリスクが高い区間(重要水防箇所)の**河川巡視**を出水期前の5月に実施しました。

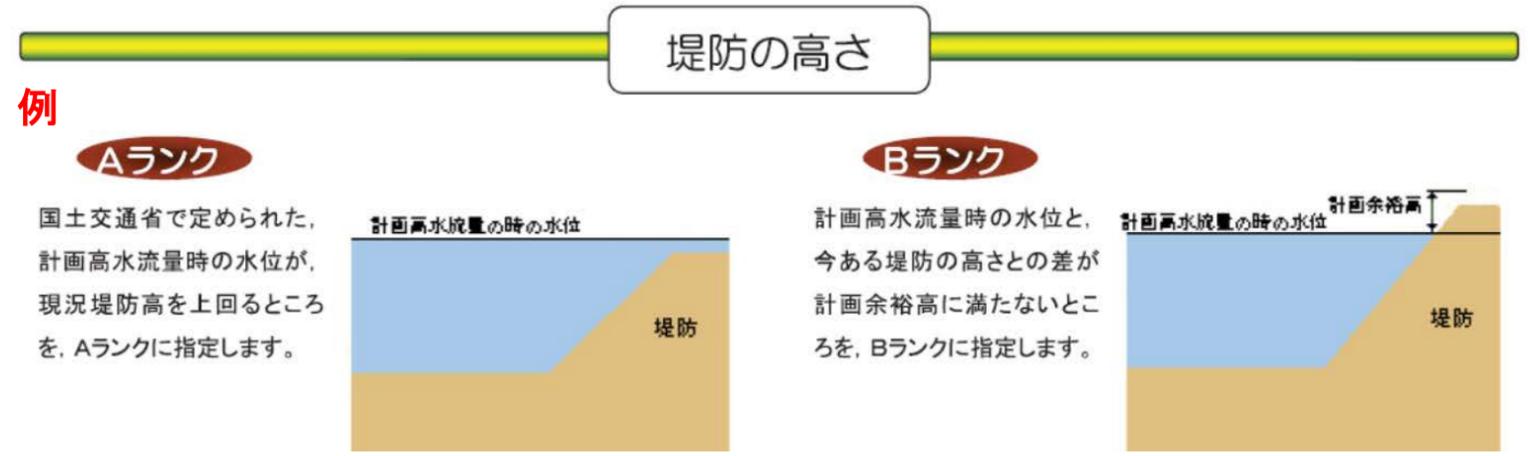
【実施日時】 令和元年5月28日(火) 13:15~16:10
令和元年5月29日(水) 13:30~16:45

【巡視箇所】 狩野川、黄瀬川、大場川、来光川、柿沢川
(15箇所)

【参加者】 120名
沼津市、三島市、伊豆市、伊豆の国市
函南町、長泉町、清水町、水防団(消防団)、
防災エキスパート、建設業協会、建設コンサル
ツ協会、沼津河川国道事務所

●洪水が起こったとき、危険が予測され、水防活動において重点的に見回りが必要な場所のことを「重要水防箇所」といいます。その重要さによって「重要度A」「重要度B」に分けられます。

重要水防箇所の代表例(堤防の高さにおけるリスク基準)



狩野川左岸25.8k付近の状況(伊豆市)



狩野川右岸14.4k付近の状況(函南町)



狩野川右岸9.4k付近の状況(沼津市)